

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年4月19日〔当初、2016年4月18日〕まで (2013年6月17日設定)	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ― グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型の投資信託証券への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得をめざします。また、当該外国投資信託への投資を通じて、原資産通貨からトルコリラに対して為替取引を行います (このため、基準価額はトルコリラの対円で為替変動の影響を受けます。)。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。投資信託証券への運用の指図に関する権限は、ピクテ投信投資顧問株式会社に委託します。	
主要運用対象	ピクテ・グローバル・インカム株式オープン通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ― グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド―グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益 (評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決めます。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

信託期間を従来の2016年4月18日から2021年4月19日へ延長しました。

運用報告書(全体版)

ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)



第23期 (決算日: 2015年5月18日)
 第24期 (決算日: 2015年6月18日)
 第25期 (決算日: 2015年7月21日)
 第26期 (決算日: 2015年8月18日)
 第27期 (決算日: 2015年9月18日)
 第28期 (決算日: 2015年10月19日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)」は、去る10月19日に第28期の決算を行いましたので、法令に基づいて第23期～第28期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufig.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)のご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇自社による当ファンドの設定・解約状況	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	12
◇分配金のお知らせ	13
◇お知らせ	13

投資対象ファンドのご報告

◇ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型	15
◇マネー・マーケット・マザーファンド	21

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		債権組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額	
		税金配分	み騰落率					
(設定日)	円		%	%	%	%	百万円	
2013年6月17日	10,000	—	—	—	—	—	20	
1期(2013年7月18日)	10,190		70	2.6	0.0	—	98.3	101
2期(2013年8月19日)	9,789		70	△ 3.2	0.0	—	98.7	104
3期(2013年9月18日)	9,667		70	△ 0.5	0.0	—	98.9	94
4期(2013年10月18日)	9,880		70	2.9	0.0	—	98.7	96
5期(2013年11月18日)	9,895		70	0.9	0.0	—	98.7	97
6期(2013年12月18日)	9,866		70	0.4	0.0	—	98.6	54
7期(2014年1月20日)	9,582		70	△ 2.2	0.1	—	98.6	32
8期(2014年2月18日)	9,655		70	1.5	0.1	—	98.8	25
9期(2014年3月18日)	9,586		70	0.0	0.1	—	98.8	25
10期(2014年4月18日)	10,323		70	8.4	0.1	—	98.7	26
11期(2014年5月19日)	10,510		70	2.5	0.1	—	98.1	27
12期(2014年6月18日)	10,699		70	2.5	0.1	—	98.7	25
13期(2014年7月18日)	10,643		70	0.1	0.1	—	98.8	26
14期(2014年8月18日)	10,333		70	△ 2.3	0.1	—	98.0	25
15期(2014年9月18日)	10,906		70	6.2	0.1	—	98.7	27
16期(2014年10月20日)	9,954		70	△ 8.1	0.1	—	97.9	25
17期(2014年11月18日)	11,560		70	16.8	0.1	—	98.8	29
18期(2014年12月18日)	10,652		70	△ 7.2	0.0	—	98.6	32
19期(2015年1月19日)	11,165		70	5.5	0.0	—	98.7	35
20期(2015年2月18日)	10,877		70	△ 2.0	0.1	—	98.8	34
21期(2015年3月18日)	10,308		70	△ 4.6	0.1	—	98.8	33
22期(2015年4月20日)	10,138		70	△ 1.0	0.1	—	98.7	32
23期(2015年5月18日)	10,509		70	4.3	0.1	—	98.8	33
24期(2015年6月18日)	9,931		70	△ 4.8	0.1	—	98.7	31
25期(2015年7月21日)	10,473		70	6.2	0.1	—	98.8	33
26期(2015年8月18日)	9,727		70	△ 6.5	0.1	—	98.7	31
27期(2015年9月18日)	8,301		70	△ 13.9	0.1	—	98.8	26
28期(2015年10月19日)	8,911		70	8.2	0.1	—	98.8	27

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ (マネーパールファンドを除く) は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは運動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第23期	(期 首) 2015年4月20日	円 10,138	% -		% 0.1	% -	% 98.7
	4月末	10,334	1.9		0.1	-	98.8
	(期 末) 2015年5月18日	10,579	4.3		0.1	-	98.8
第24期	(期 首) 2015年5月18日	10,509	-		0.1	-	98.8
	5月末	10,694	1.8		0.1	-	98.8
	(期 末) 2015年6月18日	10,001	△ 4.8		0.1	-	98.7
第25期	(期 首) 2015年6月18日	9,931	-		0.1	-	98.7
	6月末	10,065	1.3		0.1	-	98.8
	(期 末) 2015年7月21日	10,543	6.2		0.1	-	98.8
第26期	(期 首) 2015年7月21日	10,473	-		0.1	-	98.8
	7月末	9,881	△ 5.7		0.1	-	98.7
	(期 末) 2015年8月18日	9,797	△ 6.5		0.1	-	98.7
第27期	(期 首) 2015年8月18日	9,727	-		0.1	-	98.7
	8月末	8,778	△ 9.8		0.1	-	98.6
	(期 末) 2015年9月18日	8,371	△ 13.9		0.1	-	98.8
第28期	(期 首) 2015年9月18日	8,301	-		0.1	-	98.8
	9月末	8,116	△ 2.2		0.0	-	98.7
	(期 末) 2015年10月19日	8,981	8.2		0.1	-	98.8

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

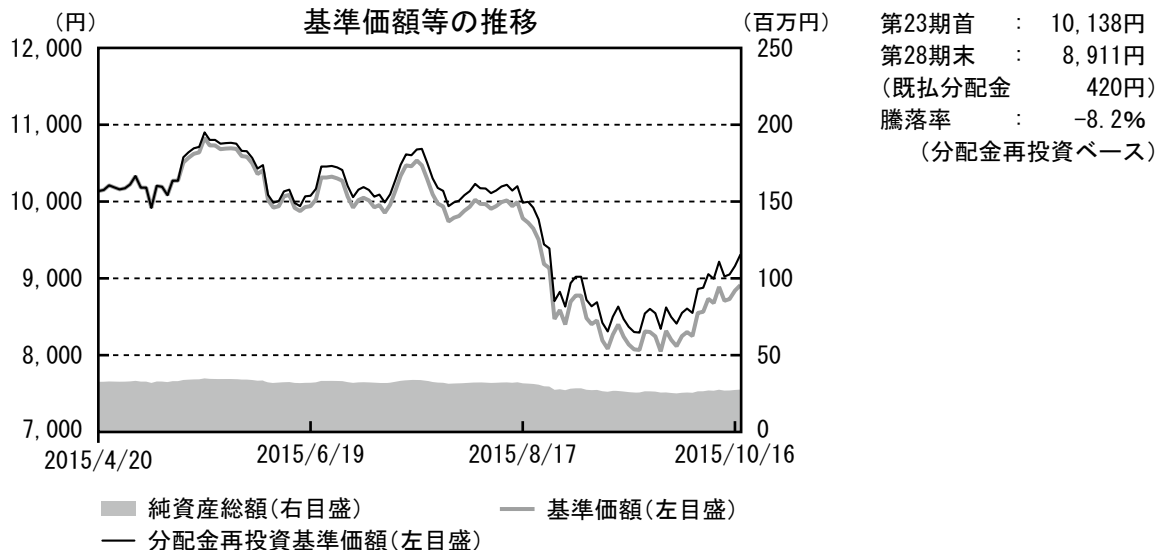
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第23期～第28期：2015/4/21～2015/10/19)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ8.2% (分配金再投資ベース) の下落となりました。
---------	--



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の変動要因

上昇要因	原資産通貨に対するトルコリラ買いの為替取引によるプレミアムを享受したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	トルコリラが対円で下落したことに加え、保有している公益株式が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

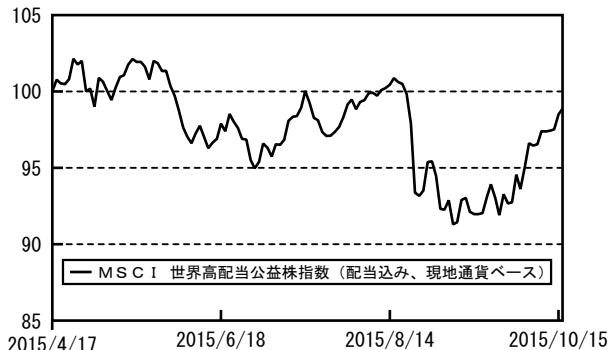
投資環境について

(第23期～第28期：2015/4/21～2015/10/19)

(ご参考)

株式市況の推移

(当作成期首を100として指数化)

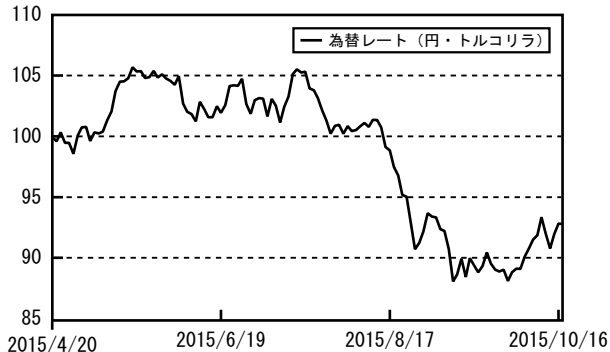


(注) 現地日付ベースで記載しております。

(注) MSCI 世界高配当公益株指数は、世界の公益株の中から、相対的に配当利回りの高い銘柄で構成される指数であり、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・当作成期において、グローバル株式市況は下落しました。
- ・当作成期首から2015年7月中旬にかけては、米国の堅調な経済指標やECB（欧州中央銀行）の量的金融緩和策拡大などが好感された一方、米国早期利上げ観測やギリシャ債務問題などからリスク回避姿勢が高まったことが嫌気されもみ合いとなりました。
- ・その後は、中国の景気減速懸念が強まり軟調な展開となりました。

◎為替市況

- ・自爆テロの発生など地政学リスクの高まりに加え、政権の連立協議の失敗などがトルコリラ安の要因となり、当作成期を通じて見ると、トルコリラは対円で下落しました。

◎国内短期金融市場

- ・当作成期の短期金融市場を見ると、日銀は「量的・質的金融緩和」をめざし、マネタリーベースを操作目標として金融市場調節を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は安定的に推移し、2015年10月19日のコール・レートは0.076%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)>

- ・当ファンドは、主としてピクテ社の運用する円建て外国投資信託であるピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行いました。また、余裕資金を効率的に運用するため、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。当作成期は、為替取引によるプレミアムを享受したものの、トルコリラが対円で下落したことに加え、保有している公益株式が下落したことなどから、基準価額 (分配金再投資ベース) は下落しました。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型>

- ・基準価額は当作成期首に比べ7.6% (分配金再投資ベース) の下落となりました。
- ・保有外貨建て資産において、原資産通貨に対するトルコリラ買いの為替取引を行いました。
- ・財務体質が健全であり、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高く、成長性が高いと見られる銘柄を組み入れる運用を行いました。組入比率は高位を維持しました。
- ・個別銘柄では、原油価格の下落に加え、買収観測を巡る不透明感が嫌気された「ウィリアムズ・カンパニーズ」(米国、石油・ガス・消耗燃料) などが下落しました。

◎為替取引によるプレミアム/為替取引によるコスト (金利差相当分の費用)

- ・トルコリラの短期金利は原資産通貨の短期金利に対して概ね高位で推移したため、これらの通貨間の金利差を背景とした為替取引によるプレミアムは、概ね基準価額に対する上昇要因となりました。なお、トルコリラの短期金利および原資産通貨の短期金利は概ね小幅上昇したため、トルコリラと原資産通貨の為替取引における短期金利差は概ね横ばいとなりました。
- ・当作成期においては、原資産通貨に対するトルコリラ買いの為替取引によるプレミアムを享受したことはプラスとなったものの、トルコリラが対円で下落したことに加え、保有する公益株式が下落したことなどがマイナスとなり、基準価額 (分配金再投資ベース) は下落しました。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ0.01%の上昇となりました。
- ・コール・ローン等短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債を中心に組み入れ、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益を獲得したことにより基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ（マネープールファンドを除く）は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2015年4月21日～ 2015年5月18日	2015年5月19日～ 2015年6月18日	2015年6月19日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月18日	2015年8月19日～ 2015年9月18日	2015年9月19日～ 2015年10月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	70 0.662%	70 0.700%	70 0.664%	70 0.715%	70 0.836%	70 0.779%
当期の収益	70	70	70	70	70	70
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,168	2,250	2,343	2,429	2,518	2,616

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)>

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針にしたがって、引き続き、主としてピクテ社の運用する円建て外国投資信託への投資を通じて世界の高配当利回りの公益株に投資を行い値上がり益の獲得をめざします。また、余裕資金を効率的に運用するため、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型>

◎運用環境の見通し

- ・中長期的には、電力などの需要拡大や価格上昇が予想されており、世界の公益セクターの事業環境は良好との見方に変更はありません。ただし、短期的には、中国の景気減速懸念と政策動向、米国の利上げ時期を巡る不透明感などを背景としてリスク回避志向が強まっており株式市況は不安定な動きとなると考えています。

◎今後の運用方針

- ・ポートフォリオにおいては、リスク回避志向が強まる局面でも、財務体質が健全で、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高い銘柄の組み入れを継続する方針です。組み入れに当たっては、バリュエーション（投資価値基準）面を考慮しながら、中長期的に成長性が高いと見られる企業などに引き続き注目しています。また、不採算部門の売却を進めている欧州の公益銘柄などにも注目しています。
- ・なお、保有外貨建て資産については、原資産通貨に対するトルコリラ買いの為替取引を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・国内景気は緩やかな回復局面に向かうものと思われませんが、デフレ脱却に向けて日銀は「量的・質的金融緩和政策」を当面維持することが見込まれます。そうした環境下、短期金利は低位安定推移になると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針および前述の見通しに基づき、短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債を中心に投資し安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年4月21日～2015年10月19日)

項 目	第23期～第28期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 64	% 0.666	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(31)	(0.322)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.322)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.021)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	64	0.667	
作成期中の平均基準価額は、9,644円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月21日～2015年10月19日)

投資信託証券

銘柄		第23期～第28期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型	0.239	1,859	0.1662	1,120

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月21日～2015年10月19日)

利害関係人との取引状況

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)>
該当事項はございません。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

区分	第23期～第28期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 30,856	百万円 14,199	% 46.0	百万円 4,100	百万円 2,100	% 51.2
現先取引(公社債)	87,006	11,003	12.6	85,006	11,003	12.9

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 20	百万円 -	百万円 -	百万円 20	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年10月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第22期末		第28期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			千口		千口	千円	%
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP TRY) - JPY 分配型		3		3	27,235	98.8
	合 計		3		3	27,235	98.8

(注) 比率はピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第22期末		第28期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
	マネー・マーケット・マザーファンド		19		19	20

○投資信託財産の構成

(2015年10月19日現在)

項	目	第28期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	投資信託受益証券	27,235	96.9
	マネー・マーケット・マザーファンド	20	0.1
	コール・ローン等、その他	848	3.0
	投資信託財産総額	28,103	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第23期末	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末
	2015年5月18日現在	2015年6月18日現在	2015年7月21日現在	2015年8月18日現在	2015年9月18日現在	2015年10月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	34,399,980	32,531,481	34,287,535	32,056,836	27,010,894	28,103,417
コール・ローン等	931,251	918,946	926,797	942,778	868,834	847,584
投資信託受益証券(評価額)	33,448,711	31,592,517	33,340,720	31,094,040	26,122,040	27,235,813
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	20,017	20,017	20,017	20,017	20,019	20,019
未収利息	1	1	1	1	1	1
(B) 負債	549,092	533,745	535,183	559,643	564,611	526,584
未払金	290,000	269,999	269,999	299,997	310,000	280,000
未払収益分配金	225,476	225,530	225,588	226,667	223,018	216,622
未払信託報酬	33,548	38,134	39,518	32,915	31,528	29,896
その他未払費用	68	82	78	64	65	66
(C) 純資産総額(A-B)	33,850,888	31,997,736	33,752,352	31,497,193	26,446,283	27,576,833
元本	32,210,894	32,218,625	32,226,995	32,381,012	31,859,747	30,946,108
次期繰越損益金	1,639,994	△ 220,889	1,525,357	△ 883,819	△ 5,413,464	△ 3,369,275
(D) 受益権総口数	32,210,894口	32,218,625口	32,226,995口	32,381,012口	31,859,747口	30,946,108口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,509円	9,931円	10,473円	9,727円	8,301円	8,911円

○損益の状況

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2015年4月21日～ 2015年5月18日	2015年5月19日～ 2015年6月18日	2015年6月19日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月18日	2015年8月19日～ 2015年9月18日	2015年9月19日～ 2015年10月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	523,941	528,663	533,285	537,637	536,751	528,546
受取配当金	523,931	528,654	533,271	537,630	536,740	528,529
受取利息	10	9	14	7	11	17
(B) 有価証券売買損益	929,499	△2,126,193	1,478,204	△2,686,675	△4,826,012	1,606,986
売買益	929,499	—	1,478,204	—	85,986	1,606,794
売買損	—	△2,126,193	—	△2,686,675	△4,911,998	192
(C) 信託報酬等	△ 33,616	△ 38,216	△ 39,596	△ 32,979	△ 31,593	△ 29,962
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,419,824	△1,635,746	1,971,893	△2,182,017	△4,320,854	2,105,570
(E) 前期繰越損益金	△ 746,737	447,611	△1,413,665	332,640	△2,042,010	△6,394,678
(F) 追加信託差損益金	1,192,383	1,192,776	1,192,717	1,192,225	1,172,418	1,136,455
(配当等相当額)	(1,924,993)	(1,926,669)	(1,928,552)	(1,966,957)	(1,937,032)	(1,883,646)
(売買損益相当額)	(△ 732,610)	(△ 733,893)	(△ 735,835)	(△ 774,732)	(△ 764,614)	(△ 747,191)
(G) 計(D+E+F)	1,865,470	4,641	1,750,945	△ 657,152	△ 5,190,446	△ 3,152,653
(H) 収益分配金	△ 225,476	△ 225,530	△ 225,588	△ 226,667	△ 223,018	△ 216,622
次期繰越損益金(G+H)	1,639,994	△ 220,889	1,525,357	△ 883,819	△ 5,413,464	△ 3,369,275
追加信託差損益金	1,192,383	1,192,776	1,192,717	1,192,225	1,172,418	1,136,455
(配当等相当額)	(1,924,993)	(1,926,669)	(1,928,552)	(1,966,957)	(1,937,032)	(1,883,646)
(売買損益相当額)	(△ 732,610)	(△ 733,893)	(△ 735,835)	(△ 774,732)	(△ 764,614)	(△ 747,191)
分配準備積立金	5,060,864	5,325,781	5,622,981	5,900,972	6,086,372	6,214,178
繰越損益金	△4,613,253	△6,739,446	△5,290,341	△7,977,016	△12,672,254	△10,719,908

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 32,202,800円
 作成期中追加設定元本額 199,586円
 作成期中一部解約元本額 1,456,278円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8911円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,369,275円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2015年4月21日～ 2015年5月18日	2015年5月19日～ 2015年6月18日	2015年6月19日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月18日	2015年8月19日～ 2015年9月18日	2015年9月19日～ 2015年10月19日
費用控除後の配当等収益額	511,822円	490,447円	522,788円	504,658円	505,158円	521,130円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	1,924,993円	1,926,669円	1,928,552円	1,966,957円	1,937,032円	1,883,646円
分配準備積立金額	4,774,518円	5,060,864円	5,325,781円	5,622,981円	5,804,232円	5,909,670円
当ファンドの分配対象収益額	7,211,333円	7,477,980円	7,777,121円	8,094,596円	8,246,422円	8,314,446円
1万口当たり収益分配対象額	2,238円	2,320円	2,413円	2,499円	2,588円	2,686円
1万口当たり分配金額	70円	70円	70円	70円	70円	70円
収益分配金金額	225,476円	225,530円	225,588円	226,667円	223,018円	216,622円

- ④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の25の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
1万口当たり分配金(税込み)	70円	70円	70円	70円	70円	70円

- ◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
 - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
 - ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufj.jp/>)をご覧ください。

[お知らせ]

- ①2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)
- ②信託期間を従来の2016年4月18日から2021年4月19日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月18日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2015年10月19日現在)

<マネー・マーケット・マザーファンド>

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(25,181,183千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第28期末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	22,296,350 (21,750,000)	22,296,813 (21,750,205)	86.9 (84.8)	— (—)	— (—)	— (—)	86.9 (84.8)	
合 計	22,296,350 (21,750,000)	22,296,813 (21,750,205)	86.9 (84.8)	— (—)	— (—)	— (—)	86.9 (84.8)	

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第28期末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
	%	千円	千円	
国債証券				
第547回国庫短期証券	—	610,000	610,000	2015/10/26
第548回国庫短期証券	—	800,000	800,000	2015/11/2
第554回国庫短期証券	—	3,110,000	3,110,006	2015/11/30
第555回国庫短期証券	—	3,500,000	3,500,007	2015/12/7
第557回国庫短期証券	—	3,640,000	3,640,047	2015/12/14
第561回国庫短期証券	—	90,000	90,003	2016/1/12
第563回国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,045	2016/1/18
第563回国庫短期証券※	—	2,000,000	2,000,018	—
第564回国庫短期証券	—	3,000,000	3,000,078	2016/1/25
第336回利付国債(2年)	0.1	300,000	300,072	2016/1/15
第340回利付国債(2年)	0.1	62,600	62,636	2016/5/15
第342回利付国債(2年)	0.1	100,000	100,077	2016/7/15
第343回利付国債(2年)	0.1	83,750	83,822	2016/8/15
合 計		22,296,350	22,296,813	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ビクテ・グローバル・セレクション・ファンド－ グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP TRY） - JPY 分配型	マネー・マーケット・マザーファンド
運用方針	主として新興国を含む世界の高配当利回りの公益株に投資し、安定的な収益分配を行いつつ、長期的な元本の成長をめざすことを目的として運用を行います。原則として、電力、ガス、水道、電話、通信、運輸、廃棄物処理、石油供給等の上場企業の株式に分散投資します。	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株	わが国の公社債等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行済証券数の10%を超える証券を保有しません。 ・取得時において同一発行体の発行済証券数の5%を超える証券を保有しません。 ・ヘッジ目的に限らずデリバティブ取引を行うことができます。 ・保有資産に対し、原則として、トルコリラ買いの為替取引を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資は行いません。 ・有価証券先物取引等を行うことができます。 ・スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。 ・金利先渡取引は効率的な運用に資するため行うことができます。
決算日	原則として毎年12月31日	原則として毎年5月および11月の20日
分配方針	原則として毎月、配当等収益および売買益より分配を行う方針です。ただし、適正な分配水準を維持するために必要と認められる場合は、分配原資をこれらに限定しません。なお、分配を行わないこともあります。	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

損益計算書および純資産変動計算書、投資有価証券明細表はPictet Global Selection Fund Annual Report, including audited financial statements, as at December 31, 2014版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、各通貨毎のクラス分けされたものがないため、クラスを合算したサブファンド（ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド）で掲載しています。

(1) 損益計算書

(A) ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2014年1月1日～2014年12月31日)

	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ カレンシー・ヘッジド・ファンド
	米ドル
本年初頭の純資産	127,782,417.56
収益	
配当金、純額	3,461,922.10
債券利息、純額	0.00
預金利息	1,529.74
	<u>3,463,451.84</u>
費用	
管理報酬および投資顧問料	282,006.07
預託手数料、銀行手数料、および金利	122,772.56
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	86,475.54
未払年次税	5,363.03
取引手数料	766,447.28
	<u>1,263,064.48</u>
投資純利益／（損失）	2,200,387.36
投資商品の販売に対する純実現利益／（損失）	14,439,100.91
先物が替予約の正味実現利益／（損失）	(3,928,031.14)
外国為替の正味実現利益／（損失）	1,114,919.05
先渡取引にかかる実現純利益	0.00
正味実現利益	13,826,376.18
正味未実現増価／（減価）の変化：	
－ 投資	(3,670,262.39)
一 為替予約契約	3,133,667.62
運用による純資産の増加	13,289,781.41
受益証券発行手取額	63,788,233.78
受益証券買戻費用	(99,119,284.76)
分配金の支払	(22,178,732.15)
再評価差額*	(15,217,486.42)
期末現在の純資産	68,344,929.42

*上記の差額は、サブファンドの通貨以外の通貨建ての銘柄をサブファンドの通貨に換算する際に使用する為替レートの変動によるもので、2013年12月31日から2014年12月31日までを対象としています。

(B) マネー・マーケット・マザーファンド

25頁の損益の状況をご参照ください。

(2) 純資産変動計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド
(2014年1月1日～2014年12月31日)

	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ カレンシー・ヘッジド・ファンド	米ドル
<hr/>		
資産		
投資有価証券取得原価		63,087,217.33
未実現純投資利益		1,740,422.95
投資有価証券時価評価額		<u>64,827,640.28</u>
現金預金		2,286,640.99
預金		1,640,000.00
未収利益、純額		74.90
為替予約契約にかかる未実現純利益		<u>129,274.51</u>
		68,883,630.68
負債		
当座借越		504,183.27
管理報酬および投資顧問料		19,136.32
未払年次税		1,713.04
その他の未払報酬		13,668.63
為替予約契約にかかる未実現純損失		<u>0.00</u>
		538,701.26
2014年12月31日現在の純資産合計		68,344,929.42
2013年12月31日現在の純資産合計		127,782,417.56
2012年12月31日現在の純資産合計		100,885,191.30

(3) 投資有価証券明細表

(A) ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2014年12月31日現在)

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
I.公式に株式上場している、または別の統制市場で処理されている譲渡可能証券			
株式			
<i>オーストラリア</i>			
APA GROUP	37,534.00	227,717.51	0.33
DUET GROUP QUADRUPLE STAPLED	145,934.00	287,181.38	0.42
		514,898.89	0.75
<i>ブラジル</i>			
CEMIG MINAS GERAIS PFD	51,592.00	253,701.44	0.37
OI	66,543.00	228,317.54	0.33
OI PFD	191,866.00	617,171.98	0.90
TRACTEBEL ENERGIA	34,700.00	433,645.76	0.63
		1,532,836.72	2.23
<i>カナダ</i>			
CENOVUS ENERGY	17,526.00	366,248.47	0.54
ENBRIDGE	9,818.00	502,251.26	0.73
PRAIRIESKY ROYALTY	24,390.00	682,450.02	1.00
TRANSALTA	74,080.00	672,470.05	0.98
TRANSCANADA	16,746.00	813,187.55	1.19
		3,036,607.35	4.44
<i>フィンランド</i>			
FORTUM	19,922.00	435,478.68	0.64
		435,478.68	0.64
<i>フランス</i>			
ELECTRICITE DE FRANCE	23,588.00	657,566.16	0.96
EUTELSAT COMMUNICATIONS	20,731.00	677,601.84	0.99
GDF SUEZ	107,965.00	2,560,852.34	3.75
VINCI	13,186.00	731,969.96	1.07
VIVENDI	30,214.00	758,713.31	1.11
		5,386,703.61	7.88
<i>ドイツ</i>			
DEUTSCHE TELEKOM REG.	100,439.00	1,617,940.46	2.37
E.ON	117,394.00	2,025,935.32	2.96
		3,643,875.78	5.33
<i>香港</i>			
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE HOLDING	62,000.00	457,991.19	0.67
CHINA MOBILE	138,500.00	1,617,665.72	2.37
POWER ASSETS HOLDING	115,500.00	1,110,044.64	1.62
		3,185,701.55	4.66

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
<i>インドネシア</i>			
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	2,136,600.00	1,029,920.87	1.51
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	1,750,700.00	402,963.53	0.59
		1,432,884.40	2.10
<i>イスラエル</i>			
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	284,748.00	500,267.43	0.73
		500,267.43	0.73
<i>イタリア</i>			
ENEL	477,148.00	2,163,745.70	3.17
SNAM	131,765.00	656,792.52	0.96
TELECOM ITALIA RISP	262,862.00	221,784.69	0.32
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	142,528.00	656,032.09	0.96
		3,698,355.00	5.41
<i>日本</i>			
NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE	48,600.00	2,520,707.83	3.69
NTT DOCOMO	113,300.00	1,672,772.51	2.45
		4,193,480.34	6.14
<i>オランダ</i>			
KONINKLIJKE KPN NV	567,383.00	1,801,746.85	2.64
		1,801,746.85	2.64
<i>ポルトガル</i>			
EDP - ENERGIAS DE PORTUGAL	151,257.00	600,587.02	0.88
		600,587.02	0.88
<i>シンガポール</i>			
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	221,000.00	654,542.38	0.96
		654,542.38	0.96
<i>南アフリカ</i>			
MTN GROUP	50,822.00	965,995.82	1.41
		965,995.82	1.41
<i>スペイン</i>			
GAS NATURAL SDG	18,013.00	458,133.46	0.67
IBERDROLA	49,780.00	339,941.04	0.50
TELEFONICA	45,577.00	657,996.58	0.96
		1,456,071.08	2.13
<i>スイス</i>			
SWISSCOM	803.00	424,809.76	0.62
		424,809.76	0.62

銘柄	保有数	時価	純資産に対する比率%
(単位:米ドル)			
イギリス			
CENTRICA	49,052.00	211,802.59	0.31
INMARSAT	30,726.00	379,029.92	0.55
NATIONAL GRID	127,040.00	1,803,641.71	2.64
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	6,139.00	154,985.74	0.23
VODAFONE GROUP	801,004.00	2,761,588.91	4.04
		5,311,048.87	7.77
アメリカ合衆国			
ALLIANT ENERGY	4,470.00	306,016.20	0.45
AMEREN CORPORATION	12,592.00	595,979.36	0.87
AMERICAN ELECTRIC POWER	22,340.00	1,388,654.40	2.03
AMERICAN WATER WORKS	7,631.00	420,620.72	0.62
CENTERPOINT ENERGY	27,919.00	671,731.14	0.98
DOMINION RESOURCES	30,698.00	2,433,430.46	3.56
DTE ENERGY	8,594.00	764,092.54	1.12
DUKE ENERGY	20,905.00	1,794,903.30	2.63
EDISON INTERNATIONAL	14,849.00	1,004,609.10	1.47
EXELON	59,056.00	2,276,018.24	3.33
KINDER MORGAN 'P'	17,241.00	742,914.69	1.09
NEXTERA ENERGY	21,267.00	2,323,207.08	3.40
NISOURCE	20,869.00	917,192.55	1.34
NORTHEAST UTILITIES	11,181.00	619,203.78	0.91
PG & E	12,698.00	695,088.52	1.02
PLAINS GP 'A'	33,478.00	863,062.84	1.26
PPL	42,876.00	1,611,280.08	2.36
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	37,786.00	1,628,576.60	2.38
SEMPRA ENERGY	16,327.00	1,867,972.07	2.73
SPECTRA ENERGY	27,626.00	1,023,267.04	1.50
VERIZON COMMUNICATIONS	33,651.00	1,594,720.89	2.33
WISCONSIN ENERGY	9,135.00	498,131.55	0.73
		26,040,673.15	38.11
I. 合計		64,816,564.68	94.83
II. その他の譲渡性のある有価証券			
新株引受権			
オーストラリア			
APA GROUP NIL-PAID -NON TRAD.-	12,918.00	11,075.60	0.02
		11,075.60	0.02
II. 合計		11,075.60	0.02
投資有価証券合計		64,827,640.28	94.85
現金預金		2,286,640.99	3.35
預金		1,640,000.00	2.40
当座借越		(504,183.27)	(0.74)
その他の純資産		94,831.42	0.14
純資産合計		68,344,929.42	100.00

(B) マネー・マーケット・マザーファンド
24頁の組入資産の明細をご参照ください。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第21期》決算日2015年5月20日

[計算期間：2014年11月21日～2015年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第21期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率	純資産額
		騰	落					
	円		%	%	%			百万円
17期(2013年5月20日)	10,174		0.0	84.0	—			2,855
18期(2013年11月20日)	10,178		0.0	87.7	—			2,850
19期(2014年5月20日)	10,180		0.0	84.7	—			2,716
20期(2014年11月20日)	10,183		0.0	84.3	—			2,373
21期(2015年5月20日)	10,183		0.0	89.3	—			1,959

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落				
(期首)	円		%	%	%		%
2014年11月20日	10,183		—	84.3	—		—
11月末	10,183		0.0	90.0	—		—
12月末	10,183		0.0	85.3	—		—
2015年1月末	10,183		0.0	92.4	—		—
2月末	10,183		0.0	82.7	—		—
3月末	10,183		0.0	93.7	—		—
4月末	10,183		0.0	94.2	—		—
(期末)							
2015年5月20日	10,183		0.0	89.3	—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

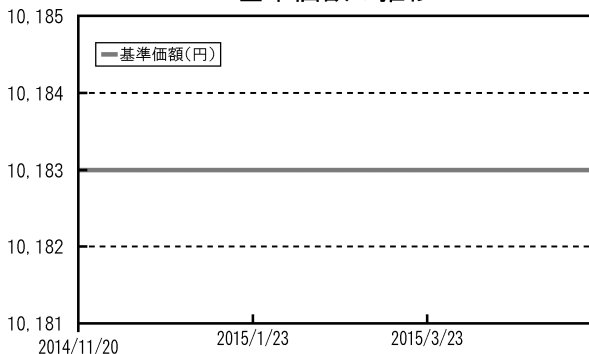
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

期中の短期金融市場を見ると、日銀は「量的・質的金融緩和」をめざし、マネタリーベースを操作目標として金融市場調節を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は安定的に推移し、2015年5月20日のコール・レートは0.069%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債を中心に組み入れ、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益を獲得したものの、組入債券が小幅に下落したことなどから基準価額は横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・国内景気は緩やかな回復局面に向かうものと思われませんが、デフレ脱却に向けて日銀は「量的・質的金融緩和政策」を当面維持することが見込まれます。そうした環境下、短期金利は低位安定推移になると予想しています。

◎今後の運用方針

・運用の基本方針および前述の見通しに基づき、短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債を中心に投資し安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2014年11月21日～2015年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2014年11月21日～2015年5月20日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 21,730,623	千円 20,430,686 (1,550,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月21日～2015年5月20日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 7,299	百万円 2,999	% 41.1	百万円 5,999	百万円 700	% 11.7
現先取引(公社債)	14,430	5,350	37.1	14,430	5,350	37.1

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2015年5月20日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	1,750,000 (1,400,000)	1,750,095 (1,399,994)	89.3 (71.4)	— (—)	— (—)	— (—)	89.3 (71.4)
合 計	1,750,000 (1,400,000)	1,750,095 (1,399,994)	89.3 (71.4)	— (—)	— (—)	— (—)	89.3 (71.4)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
第522回国庫短期証券	—	300,000	300,000	2015/7/6	
第532回国庫短期証券	—	1,100,000	1,099,994	2015/8/17	
第331回利付国債(2年)	0.1	200,000	200,050	2015/8/15	
第332回利付国債(2年)	0.1	150,000	150,051	2015/9/15	
合 計		1,750,000	1,750,095		

○投資信託財産の構成

(2015年5月20日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%		
公社債	1,750,095	89.3		
コール・ローン等、その他	210,300	10.7		
投資信託財産総額	1,960,395	100.0		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月20日現在)

○損益の状況 (2014年11月21日～2015年5月20日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,960,395,399
コール・ローン等	210,220,805
公社債(評価額)	1,750,095,800
未収利息	78,794
(B) 負債	802,372
未払解約金	802,372
(C) 純資産総額(A-B)	1,959,593,027
元本	1,924,361,734
次期繰越損益金	35,231,293
(D) 受益権総口数	1,924,361,734口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	414,231
受取利息	414,231
(B) 有価証券売買損益	△ 313,122
売買益	101,626
売買損	△ 414,748
(C) 当期損益金(A+B)	101,109
(D) 前期繰越損益金	42,568,332
(E) 追加信託差損益金	189,850,117
(F) 解約差損益金	△197,288,265
(G) 計(C+D+E+F)	35,231,293
次期繰越損益金(G)	35,231,293

<注記事項>

①期首元本額	2,330,826,446円
期中追加設定元本額	10,374,332,763円
期中一部解約元本額	10,780,797,475円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	288,416,273円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	14,525,380円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,727,794円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	101,543円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	81,714,442円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	152,186,197円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	429,650円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	7,467,710円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	485,467,302円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	128,906円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,799,230円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,017,437円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	248,106円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	712,999円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	862,076円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<新興国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	299,514円
米国ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	981,935円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	374,779円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	42,384,248円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	3,558,532円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	35,941,494円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	938,449円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	923,745円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	5,525,461円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	23,152,810円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	5,011,602円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	4,071,402円

三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	389,070円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	780,306円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルーファンド>	29,100,616円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,221,253円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	1,784,459円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2,576,702円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	3,148,614円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	67,305円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルーファンド>	3,492,620円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	78,483,503円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,069,498円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	1,726,413円
	新興国ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	1,068円
	新興国ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	20,706円
三菱UFJ	米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ	米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
三菱UFJ	UBS グローバル好利回CBファンド2012-11 (円ヘッジ) (限定追加型)	10,816,126円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソ> (毎月分配型)	47,835,444円
PIMCO	ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	168,137円
PIMCO	ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	472,643円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20,660円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	20,637円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	2,438,810円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,073,259円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	688,506円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	19,255,183円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	554,804円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)		1,936,118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)		9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)		9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)		9,829円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	15,049,666円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	20,551,717円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3,730,759円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	5,059,469円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	5,519,741円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	252,058円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	6,618,213円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3,737,703円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	6,435,081円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686,803円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	627,788円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	46,726円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	895,906円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルーファンドA>	36,583,200円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルーファンドB>	980,075円
三菱UFJ	ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	1,423,307円
三菱UFJ	ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,270,787円
三菱UFJ	ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,168,184円
三菱UFJ	ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)		983円

ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
三菱UFJ/UBS グローバル好利回CBファンド2013-11 (円ヘッジ) (限定追加型)	982,608円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	151,268円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,674,507円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	658,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	42,906,570円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	8,585,548円
Navio インド債券ファンド	885,566円
Navio マネーボールファンド	1,412,300円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バンクローンファンドUSA (為替ヘッジあり) 2014-08	11,276,260円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	116,474円
MUAM トピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	132,261,881円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	16,982,851円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	34,396,392円
三菱UFJ バランス・イノベーション (債券重視型)	22,527,760円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	348,621円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	59,905円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,804円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ バランス・イノベーション (株式抑制型)	0円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)	0円
MUAM トピックスリスクコントロール (10%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	0円
三菱UFJ バランス・イノベーション (新興国投資型)	0円
三菱UFJ バランス・イノベーション (株式重視型)	0円
合計	1,924,361,734円

【お知らせ】

デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)